BMLinkS

BMLinkS 機器からの印刷設定について

Version 1.1.0

2015.1.23

一般社団法人 ビジネス機械・情報システム産業協会 BMLinkS プロジェクト委員会

Copyright

- 本仕様書の著作権は、一般社団法人 ビジネス機械・情報システム産業協会が所有する。
- ◆ 本仕様書に記載されている内容の一部または全部を、著作権者の許可なしに、複製、 転載することを禁止する。

履歴

2013. 07. 31 Ver. 1. 0. 0 4)J/JX	2013. 07. 33	Ver. 1. 0. 0	初版発行
----------------------------------	--------------	--------------	------

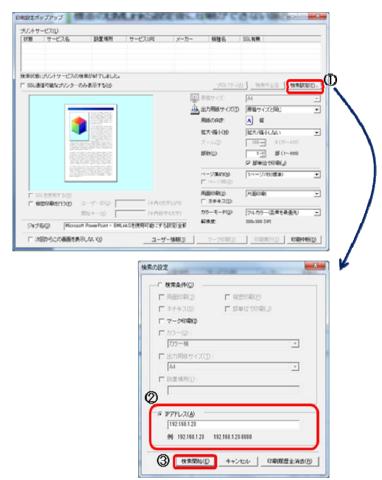
2015.01.23 Ver.1.1.0 各社の設定手順を見直し

◆ BMLinkS 対応機器の確認

- ・ 印刷機能の提供形態について(オプション/標準機能)リコー社製機器の全てとシャープ社製機器の一部はオプションでのご提供となります。
- ・ 印刷機能の設定について 工場出荷時の設定では BMLinkS の印刷機能が無効の機器がございます。 以下に各社製機器の設定確認方法をご紹介いたしますので、ご確認ください。
 - ・ キヤノン株式会社製機器
 - ・ コニカミノルタ株式会社製機器
 - ・ シャープ株式会社製機器
 - ・ 富士ゼロックス株式会社製機器
 - ・ 株式会社リコー製機器

◆ BMLinkS 機器から印刷ができない場合の確認

- 1. 機器の電源
 - 機器の電源が入っていることを、確認してください。
- 2. 機器の印刷機能設定の確認 各社機器のBMLinkSの設定を、確認してください。確認方法は『各社BMLinkS機 器の設定』を参照してください。
- 3. ネットワークの確認
- ◆ ネットワークケーブルが接続されていることを、確認してください。
- ◆ PC-機器間が同一サブネットにない可能性があります。(*次ページ参照)
 - プリンタドライバの①「検索設定」をクリックし、検索の設定画面を表示して、 ②直接マシンのIPアドレスを入力して、③「検索開始」をクリックしてください。
 - 機器のIPアドレスの取得方法は、各社のマニュアルを参照してください。



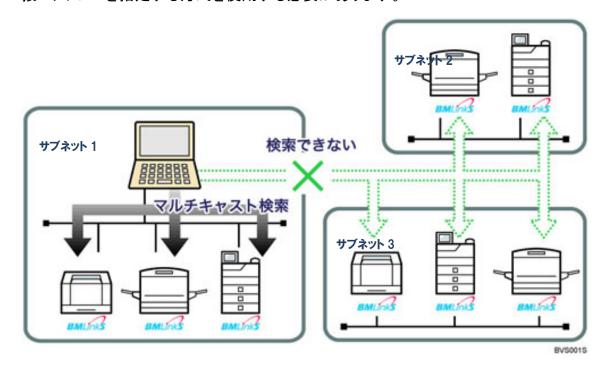
4. 上記の対応を行っても接続できない場合には、各社の製品窓口へお問い合わせください。

◆『サブネット』の説明

大きなネットワークを複数の小さなネットワークに分割して管理する場合に、管理単位となる小さなネットワークのことを**サブネット**と呼びます。

一般的なオフィスのネットワーク環境は、このような複数のサブネットの集まりで 構成されています。

BMLinkSのプリンタドライバは、ネットワーク上にある機器を検索する場合に、デフォルトではマルチキャストと言われる方式を使って、ネットワークに存在する機器にメッセージを送ろうとします。ただし、マルチキャストによるメッセージは、通常のネットワーク設定では、サブネット内にしかメッセージが伝わらないように制御されています。そのため、サブネットをまたがる機器に接続するためには、直接IPアドレスを指定する方式を使用する必要があります。



各社BMLinkS機器の設定

- 1. キヤノン社製機器でBMLinkSを使用するための設定について
- 2. コニカミノルタ社製機器でBMLinkSを使用するための設定について
- 3. シャープ社製機器でBMLinkSを使用するための設定について
- 4. 富士ゼロックス社製機器でBMLinkSを使用するための設定について
- 5. リコー社製機器でBMLinkSを使用するための設定について

1. キヤノン社製機器でBMLinkSを使用するための設定について

BMLinkS のプリントサービスを使用するには、機器の BMLinkS 機能を有効にする必要があります。 機器の BMLinkS 機能を有効にするには、機器の内蔵 Web ページ(リモート UI)から設定を行います。

<注意>

- ・ BMLinkS 機能を有効にすると、[HTTP を使用] の設定は、自動的に [ON] になります。 ただし、BMLinkS 機能を無効にしても、 [HTTP を使用] の設定は [ON] のまま変更されません。
- ・ リモート UI にはプロキシーサーバー経由では接続できません。Web ブラウザーのプロキシーサーバー の設定で、「例外」(プロキシーを使用しないアドレス)に機器の IP アドレスを追加して下さい。
- ・ 機器によってリモート UI のデザイン、ボタン名称が異なる場合があります。

■ 設定方法

BMLinkS 機能を有効にする方法は使用する機器によって異なります。 ここでは、「LBP シリーズ等のプリンター」と「iR/iR-ADV/imagePRESS シリーズ等の複合機」の 二つの場合に分けて設定方法を説明します。

<LBP シリーズ等のプリンターの場合>

- 1. 操作パネルから [セットアップ] を押します。
- 2. [標準ネットワーク] を選択し、[OK] を押します。
- 3. [リモート UI 設定] を選択し、[OK] を押します。
- 4. [リモート UI] を選択し、[OK] を押します。
- 5. [オン] を選択し、[OK] を押します。
- 6. プリンターを再起動します。

- 7. コンピューターの Web ブラウザーから「http:// <プリンターの IP アドレス>/」にアクセスします。
- 8. [管理者モード] を選択して、パスワードを入力し、 [OK] をクリックします。



- 9. [デバイス管理] メニューから [ネットワーク] を選択します。
- 10. [TCP/IP] の [変更] をクリックします。
- 11. [BMLinkS] を [使う] を選択します。



12. 必要に応じて [Discovery 送信間隔] で、プリンターの機器情報をネットワークに送信する間隔を選択します。

13. 必要に応じて、[組織名] 、[支店名] 、[ビル名] 、[階数] 、[ブロック名] を設定します。

<メモ> それぞれ半角 64 文字/全角 32 文字まで入力できます。

- 14. [OK] をクリックします。
- 15. プリンターを再起動します。

<iR/iR-ADV/imagePRESS シリーズ等の複合機の場合>

- 1. 操作パネルから(設定/登録)を押します。
- 2. [管理設定] > [ライセンス/その他] > [リモート UI の ON/OFF] を押します。
- 3. [ON] を選択し、[OK] を押します。
- 4. [閉じる] を押し、トップ画面まで戻ります。
- 5. 複合機を再起動します。
- 6. コンピューターの Web ブラウザーから「http:// <複合機の IP アドレス> /」にアクセスします。
- 7. [管理者モード] を選択して、システム管理部門 ID とシステム管理暗証番号を入力し、 [ログイン] をクリックします。



- 8. [設定/登録] > [ネットワーク] > [TCP/IP 設定] > [BMLinkS 設定] をクリックします。
- 9. [BMLinkSを使用する] をチェックします。



- 10. 必要に応じて [Discovery 送信間隔] で、プリンターの機器情報をネットワークに送信する間隔を選択します。
- 11. 必要に応じて、[組織名] 、[支店名] 、[ビル名] 、[階数] 、[ブロック名] を設定します。

<メモ> それぞれ半角 64 文字/全角 32 文字まで入力できます。

- 12. [OK] をクリックします。
- 13. 複合機を再起動します。

■BMLinkS for MEAP について

iR /iR-ADV/imagePRESS シリーズ等の複合機を使用している場合、「BMLinkS for MEAP」のアプリケーションをインストールすることで、基本のプリントサービスに加え、以下の機能が使用できます。

- ・ BMLinkS プリントサービスの機密印刷機能
- ・スキャンサービス
- ・ 設定サービス
- ・ 監視サービス
- 統計情報サービス
- 情報マーキングサービス

「BMLinkS for MEAP」の設定については、「BMLinkS for MEAP」に付属の『BMLinkS for MEAP ユーザーズガイド』を参照してください。

JAPAN BUSINESS MACHINE AND INFORMATION SYSTEM INDUSTRIESMAKERS ASSOCIATION

2. コニカミノルタ社製機器でBMLinkSを使用するための設定について

BMLinkS のプリントサービスを使用するには、機器の BMLinkS 機能を有効にする必要があります。

機器の BMLinkS 機能を有効にするには、Web Connection から設定を行います。

<注意>

- ・ ユーザー認証や部門管理を導入している環境で、BMLinkS 印刷を利用する場合は、本機で認証情報のない印刷ジョブでも印刷できるように設定しておく必要があります。
 - (設定は、管理者モードの[ユーザー認証/部門管理] [認証指定なし印刷]にて行います)
- ・ BMLinkSの設定終了後、機器を再起動する必要があります。
- 機器により設定画面のデザイン、ボタン名称が異なる場合があります。

■ 設定方法

- 1.本機のIPアドレスの設定など、ネットワークに接続して使うための設定のしかたは、機器付属のマニュアルをごらんください。
- 2. BMLinkS 印刷の基本設定をする。
 - 2-1. Web Connection の管理者モードの[ネットワーク]-[BMLinkS 設定]で、次の設定をします。
 - 1. Web Connection の管理者モードにて、ログインを行います。
 - 2. [ネットワーク] を選択し、クリックします。
 - 3. 「BMLinkS 設定」を選択し、クリックします。
 - 4. [BMLinkS 使用設定] の項目を、[使用する] を選びます。(必須設定項目) 初期値は [使用しない] です。
 - 5. 必要に応じて、その他の項目を設定します。(任意設定項目)



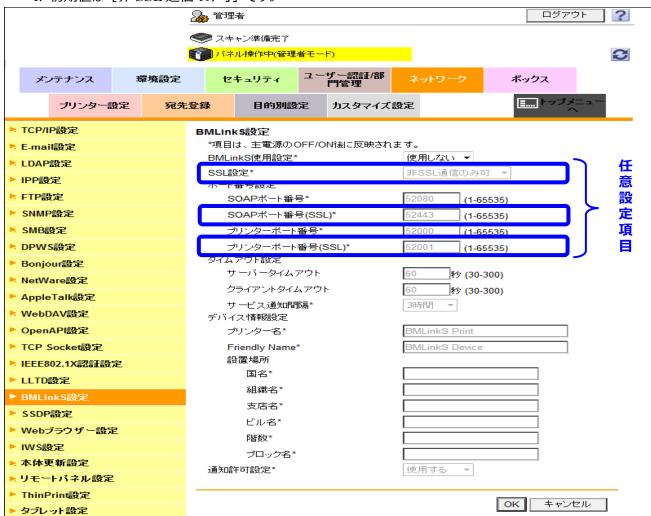
設定		説明
[BMLinkS使用設定]		BMLinkSを使うとさは、【使用する】を選びます。初期値は【使用しない】です。
[ポート番号設定]		必要に応じて、ボート番号を変更します。通常はそのままお使いいただけます。
[SOAPボート番号]		必要に応じて、SOAPパート番号を変更します。SOAPパートでは、印刷コマンドを受信します。 初期値は[52080]です。
「プリンターポート都	[元]	必要に応じて、プリンターポート番号を変更します。プリンターポートでは、印刷ジョブを受信します。 初期値は[52000]です。
[タイムアウト設定]		必要に応じて、通信のタイムアウト時間を変更します。
[サーバータイムア)ト]	必要に応じて、本機が印刷コマンドや印刷ジョブを受信するときの、通信のタイムアウト時間を変更します。初期 値は[60]秒です。
[クライアントタイ]	トアウト	必要に応じて、本機がプリンタードライバーに運知するとさの、運信のタイムアウ時間を変更します。 初期値は[60]砂です。必要に応じて、起動公告を送信してから、タイムアウトするまでの、公告の有効時間を変更します。
[サービス通知間隔]		有効時間を経過しても、BMLinkSを使っている場合は、自動的に更新されます。初期値は[3時間]です。
[デバイス情報設定]		必要に応じて、本機の情報を設定します。
[プリンター名]		プリンタードライバーに通知する、本機のプリンター名を入力します(半角255文字以内)。 初期値は[BMLinkS Print]です。
[Friendly Name]		プリンタードライバーに通知する、本機の名前を入力します(全角/半角255文字以内)。 本機を探すとさにわかりやすい名前をつけます。初期値は[BMLinkS Device]です。
[設置場所]		必要に応じて、木機の設置場所を入力します。
[通知:作可設定]		印刷完了後に、河知するかどうかを選びます。 初期値は[使用する]です。

- 2-2. 管理者モードの[ネットワーク]-[SSDP 設定]で、次の設定をします。
 - 1. [ネットワーク] を選択し、クリックします。
 - 2. [SSDP 設定] を選択し、クリックします。
 - [SSDP] の項目を、[使用する] を選びます。(必須設定項目)
 初期値は [使用する] です。
 - 4. 必要に応じて、SSDP マルチキャストパケットの TTL を変更します。 **(任意設定項目)** 初期値は [1] です



設定	説明
[SSDP]	BMLinkSを使うときは、[使用する]を選びます。 SSDPを使うと、本機でBMLinkSサービスが起動したことを、プリンタードライバーに知らせます。 また、プリンタードライバーで、SSDPによるBMLinkSサービスのサービス検索が行われると、本機が検索条件に合致する場合に、応答します。初期値は[使用する]です。
[マルチキャストTTL設定]	必要に応じて、SSDPマルチキャストパケットのTTL(Time To Live)を変更します。初期値は[1]です。

- 3. SSL で通信する。 (本機とコンピューターとの間の通信を SSL で暗号化する場合は、以下の設定をします)
 - 3-1. 本機の証明書を登録し、SSL 通信を有効にします。 ※設定のしかたは、機器付属のマニュアルをご覧ください。
 - 3-2. Web Connection の管理者モードの[ネットワーク]-[BMLinkS 設定]で、次の設定をします。
 - 1. [ネットワーク] を選択し、クリックします。
 - 2. 「BMLinkS 設定」を選択し、クリックします。
 - [SSL 設定] の項目を、[SSL 通信のみ可] または [SSL/非 SSL 通信許可] を選びます。
 - 4. 初期値は [非 SSL 通信のみ可] です。



	設定	説明
[S	SL設定]	SSLで通信するときは、[SSL通信のみ可]または[SSL/非SSL通信可]を選びます。初期値は[非SSL通信のみ可]です。
[#	一卜番号設定]	必要に応じて、SSL通信用のポート番号を変更します。通常はそのままお使いいただけます。
	[SOAPポート番号(SSL)]	必要に応じて、SSL通信用のSOAPボート番号を変更します。初期値は[52443]です。
	[プリンターポート番号(SSL)]	必要に応じて、SSL通信用のプリンターポート番号を変更します。初期値は[52001]です。

3. シャープ社製機器で BMLinkS を使用するための設定について

BMLinkS のプリントサービスを使用するには、機器の BMLinkS 機能を有効にする必要があります。 機器の BMLinkS 機能を有効にするには、機器の内蔵 Web ページから設定を行います。

<注意>

- ・ BMLinkS 機能を設定するためには管理者権限が必要となります。
- ・ 工場出荷状態では BMLinkS 機能は有効となっております。
- ・ オプションが必要な機種もあります。お使いの機器でオプションが必要な場合は、下記設定項目が表示されませんのでサービスにご確認ください。

■ 設定方法

- 1. コンピューターの Web ブラウザーから「http:// <プリンターの IP アドレス>/」にアクセスします。
- 2. 設定状態により、ユーザー認証を要求される場合がありますので、「管理者」としてログインしてください。
- 3. [ネットワーク設定] をクリックします。
- 4. 2 でログインしていない場合、この時点で「管理者」としてログインが要求されますので、パスワードを入力して [ログイン] を押します。
- 5. [サービス設定] をクリックします。
- 6. [BMLinkS] をクリックします。



- 7. [BMLinkS] で [有効] を選択します。
- 8. 必要に応じて、[デバイス名] 、[組織名] 、[支店名] 、[ビル名] 、[階数] 、[ブロック名] で BMLinkS 機器としての情報を設定します。
- 9. 必要に応じて、[プロファイル有効期限]、[TTL]で、プリンターの機器情報をネットワーク に送信する間隔及び配信範囲を設定します。
- 10. 必要に応じて、[印刷データ受信タイムアウト]でBMLinkS印刷時の印刷データの受信タイムアウトを設定します。
- 11. [登録] を押します。
- 12. 複合機を再起動します。

4. 富士ゼロックス社製機器で BMLinkS を使用するための設定について

BMLinkS のプリントサービスを使用するには、機器の BMLinkS 機能を有効にする必要があります。 Web ブラウザーを使用して、機器内蔵 Web ページ(リモート UI)から BMLinkS 機能を有効にする設定方法を示します。

<注意>

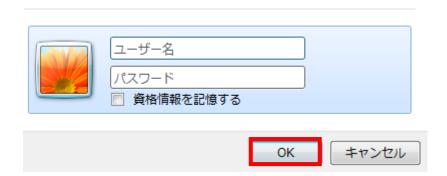
・ Web ブラウザーを使用して、機器内蔵 Web ページ(リモート UI)に接続する設定は、既に行われていることを前提にしています。

Web ブラウザーのプロキシーサーバーの設定で、「例外」(プロキシーを使用しないアドレス)に、機器の IP アドレスを追加して下さい。

■ 設定方法

- 1. コンピューターの Web ブラウザーから「http:// <プリンターの IP アドレス>/」にアクセスします。
- 2. プロパティを選択すると管理者パスワードの入力画面が表示されます。そこで「管理者名」と「パスワード」を入力し、「OK」ボタンをクリックしてください。



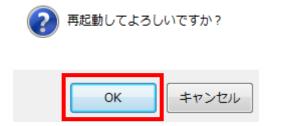


- 3. 「ネットワーク設定」>「プロトコル設定」>「BMLinkS」を選択してください。
- 4. 「起動」にチェックして、「新しい設定を適応」のボタンをクリックしてください。
- ・ この時点で「ディスカバリー」情報などを、入力することも可能です。



5. 再起動を行う必要があります。「再起動」ボタンをクリックすると、確認画面が表示されますので、その「OK」ボタンを押すとマシンが再起動されます。





6. 再起動されたことを確認してください。これで BMLinkS 機能が有効になりました。

5. リコー社製機器で BMLinkS を使用するための設定について

リコー社製機器でBMLinkSのプリントサービスを使用するには、BMLinkSオプションが必要です。また、BMLinkS機能を有効にする必要があります。お使いの機器で、BMLinkSオプションがインストールされていることと、有効になっていることは、機器のWeb Image Monitorを使って以下の手順で確認できます。

■ 設定確認方法

1. コンピューターのWebブラウザーから「http://<機器のIPアドレス>/」にアクセスします。 以下のWeb Image Monitor画面が表示されます。



2. [機器の管理]をクリックし、「設定]をクリックします。



3. BMLinkSオプションの有無を確認します。

以下のように[BMLinkS]が表示されていれば、BMLinkSオプションはインストールされています。 もし、インストールされいない場合は、販売店にご相談ください。



4. [BMLinkS] をクリックしします。

[BMLlinkS]画面で以下のように[有効]が選択されていれば、BMLinkS機能は動作しています。



[有効]が選択されていない場合、右上のログインボタンを使い、管理者としてログインし、BMLinkSを[有効]に変更します。

この際、必要時応じて、 [組織名]、 [支店名]、 [ビル名]、 [階数]、 [ブロック名]を設定します。



- 5. [OK]をクリックします。
- 6. 機器を再起動します。

禁無断転載

BMLinkS 機器からの印刷設定について

Version 1.1.0 2015.01.23

発行 一般社団法人 ビジネス機械・情報システム産業協会
 BMLinkS プロジェクト委員会
 〒108-0073 東京都港区三田 3-4-10
 リーラヒジリザカ 7 階
 http://www.jbmia.or.jp/bmlinks/